

久宝寺地区



発行者

久宝寺地区福祉委員会
委員長 伊賀 滋
八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市久宝寺出張所内
TEL 922-2233

「何でも言わん会」特集

話し合いました!! 久宝寺のまちづくり・住みよい地域づくり



平成30年度「何でも言わん会」報告

久宝寺地区では、独自の話し合いの場、「何でも言わん会」を毎年開催し、地域の皆さんとの声をもとに、地域課題の解決に取り組むなど、住みよいまちづくりに反映してきました。

今年で12年目を迎え、地域交流と相互理解を深めるため、ブロック合同で三回に分けて開催しました。

参加の皆さん一人ひとりから各地域での取り組みやお考えを紹介し合い、意見を交換するなど、有意義な「何でも言わん会」となりました。

以下に、話し合われた内容を、まとめて報告します。

ので、地域活動に活かして頂きたいと考えます。

話し合われたことやご意見ご要望は、今後の福祉委員会や自治振興委員会の活動に活かしてまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いします。

△開催単位と開催日

(1) A・Dブロック (開催日：2月9日)

(2) B・C・ウ・シ・ス・チ・ブ・ロ・ツ・ク (開催日：2月16日)

(3) E・F・G・ブ・ロ・ツ・ク (開催日：3月9日)

(1) [A] 北府住・北町第1・2・3、高砂町
[B] 本町1・2・3／リーデンスクエア
[C] 府住1・2・3、新町1・2・3・4・5・6・7
[D] 北町、栄町、常盤町、真砂第1・2、高砂町
[E] 東町1・2・3、老松町
[F] 東町1・2・3、西町1・2
[G] 南町1・2・3、南久宝寺神武、シャルム久宝寺緑地

- ◇告さんで話し合われた主な内容とご意見やご要望を要約し、次の項目にまとめました。
- [1] 環境・美化に関すること**
- 以下の、話し合われた内容を、まとめて報告します。
- ので、地域活動に活かして頂きたいと考えます。
- 話し合われたことやご意見ご要望は、今後の福祉委員会や自治振興委員会の活動に活かしてまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いします。
- △環境・美化に関すること
- ◇道路整備や公園の美化について
- ・南久宝寺神武地域は、町も町会も発展途上にあり、世帯数や子どもの数も増えていて、大きい公園の整備を要請して欲しい。
 - ⇒以前から八尾市へ要望しています。
 - ・地域の公園を清掃などで維持管理をしているが、お世話する人数が限られており、また、高齢化も進み、今後の維持が心配だ。(2丁目公園・6丁目公園)
 - ⇒清掃などの日常的な管理は、地域が基本になりますので、理解と協力を得ながら進めて頂きたい。
 - ・6丁目公園は、間口が狭くて、中も見えにくい。もつと有効に活用できることができないか。(3)
 - ・道路が凸凹になっていて、歩きにくく舗装して欲しい。(北府住横、東町1・2)
 - ⇒場所を確認し、出張所や市へ処置を要望します。
 - この場に限らず、気がついたところがあれば、出張所に相談して下さい。
 - ・久宝寺には、狭く曲がりくねった道路が多い。歩くのも不便で、防災上も問題があるので、計画的に整備を進めて欲しい。
 - ・府道(大阪港八尾線)の拡幅が進んでないようだ。地域から早く進めるよう働きかけて欲しい。
 - ・空き地・空き家対策について
 - ・久宝寺商店街に面した空き家に廃棄物が放置されたり、対処して欲しい。
 - ・東久宝寺3丁目地域では、空き地が増えている。地面も凸凹で水溜りもでき、ゴミや猫の粪だらけになっている。地権者との話し合いも進まず苦感している。
 - ⇒既に市にも相談しています。地権者との関係を保ちながら継続的に訴えていきます。

- ◇告さんで話し合われた主な内容とご意見やご要望を要約し、次の項目にまとめました。
- ⇒以前からの問題で市にも要請しています。権利関係が不明で滞っていますが、継続的に訴えます。
- ・南久宝寺1丁日の空き地を、子どもの遊び場としてなど、地域に開放することができないか。(3)
- ◇ごみの投棄と処置について
- ・J.R.地下道にも家庭ごみが捨てられている。(3)
 - ・ゴミの放置や不法投棄が多くて困っている。(どこに相談すればよいのか。(府住・マンション)(1)
 - ⇒現状を確認し対応します。今後も不法投棄などがあれば、市や出張所に相談して下さい。
 - ・事業所やコンビニ周辺のゴミやタバコの吸い殻が目立つ。事業者の協力もいるのではないか。(2)(3)
 - ・笛吹川の工事以降、ゴミが目立つようになった。町会で清掃するしくみを皆さんと相談したい。(2)
 - ⇒町会では、週2回、下校時に防犯パトロールを兼ねて清掃活動をしている。見過ごしてたり怒つてても仕方ないので、今後も続けていきたい。(2)
- ◇防犯・防災に関すること
- ◇防災の取り組みについて
- ・地震の発生が予測されている中、どんな取り組みが出来るか、必要かを考えないといけない。
 - ・障がい者について、どこにどのような人がいるのか知らせて欲しい。
 - ・高齢化が進んでいて、障がいの方もいる。
 - ・民生委員と協力して対応出来るか不安だ。(3)
 - ⇒「災害対策基本法」の改定により、「要支援者」の名簿管理や活用は、地域に委ねられています。
 - 現在、各地域の民生委員が名簿を管理していますが、緊急時を想定した個人情報の扱いと公開について、地域のコンセンサスを得た上でルールがあつてもよいと考えます。
 - ・耐震診断、耐震対策の補助制度を充実してほしい。

お互いに頬の見えるつながりを！
リーデンス自治振興委員 甲斐 裕子

この度、自治振興委員会（以下、「自治振興」）の仲間入りをさせて頂くことになりました。「リーデンス町会」です。リーデンススクエアは、JR久宝寺駅北側に位置するマンションで、平成20年に建設されて早10年が過ぎ、小学校へ通う子ども達も60人を越える数になりました。

以前から自治振興への加入のお説いを頂き、まずはマンション内のコミュニティづくりから始め、有志の保護者が集まり、お祭りやクリスマス会などの行事で親睦を図り、ようやくここまでになりました。平成29年には子ども達も独立し、ドッジボール大会や市民スポーツ祭などにも参加させて頂きました。一方、昨年は、災害が多く発生し、防災の重要性が再認識された年でした。今後は、もっと大きな災害が発生する可能性があります。利便性重視の昨今ですが、いざという時には、ひとりでは何もできず、近所からのご近所や地域つながりが求められています。われわれのまちを、安全で安心な住みよいまちにするために、「お互いさま」の気持で、人と人の絆を深め、支え助け合える関係をつくっていきたいと考えています。



久宝寺地区自治振興委員会

人権研修会を開催！
お互いを認め、暮らしやすい地域づくりを

住みやすく、暮らしやすい社会の実現には、地域で暮らす皆さまのお互いの価値観や人権を尊重し合うことが求められます。

2月1日(金)、久宝寺コミュニティセンターで、「私を振り返る、あなたと見える、みんなの人権」をテーマとして、37名の参加のもと人権研修会を開催しました。講師に、人権啓発について幅広くご活躍の栗本敦子氏をお招きし、「普通」をキーワードとして、グループ毎に討議しながら研修が進められました。地域には、男性や女性、子ども達や高齢者はもとより、障がいをおもちの方や外国人の方など多様な人々が地域に住まわれています。普段、何気なく使っている「普通」という言葉や、「普通でありたい」という気持ちが、潜在的に「差別」に繋がってしまう可能性があることを学びました。



まちとも出会える「寺内町で婚活III」

久宝寺町内町まちコン実行委員会委員

上野 雄也

平成31年3月10日(日)、まちなみセンターで、久宝寺小学校区まちづくり協議会が、イベント「寺内町で婚活III」を開催しました。

市内全域への地道な周知活動のためか、受付開始の当日で、男女各16名という定員に達し、キャンセル待ちが出るほどのお申し込みを頂きました。

そんな人気イベントとなつた「寺内町で婚活」ですが、特徴は、ボランティアガイドが寺内町の名所を案内する「まち歩き」や「翻訳寺での講話」など、まちの特色を活かしていることです。

また、体験やフリートークで提供する「コーヒー」や「お茶」や、地元のお菓子屋さんや喫茶店などに「協力を頂き、人とだけではなく、「久宝寺」というまちに出会つてもらえる場にもなっています。

今後も連携を深め、さらに地域力の向上に取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

久宝寺地区自治振興委員会

「茶会」で久中卒業生を送りました！

久宝寺地区女性会一同



2月27日(水)、久宝寺中学校の3年生156名のお手伝いで開催しました。立派な茶室で、女性会のお点前で「あんまき」と「抹茶」を頂かれる姿は、本当にほほえましい限りです。

平成最後の卒業生に、「思い出づくり」を提供できることは、私たち女性会にとって、この上ない喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。



私たちを応援してくれてありがとう！

総務部会 参加者投稿

久宝寺幼稚園の子ども達が招待状を書き、これまでの幼稚園の行事に一緒に参加してきた地域の「おじさん」や「おばさん」を招いて、2月15日に、幼稚園の発表会がありました。

部屋に入ると、子ども達の元気な「おはよう」挨拶が響き、子ども達と参加者の会話が弾みました。

お茶菓子も、地元のお菓子屋さんや喫茶店などに「協力を頂き、人とだけではなく、「久宝寺」というまちに出会つてもらえる場にもなっています。

参加者同士の交流を促すために取り入れた「ボーリング」も、このイベントの魅力のひとつです。

男女二人一組となって、和気あいあいとした雰囲気で、自然に会話を弾んでいる様子が見られました。

今回の「寺内町で婚活」では、今までで最多となる8組のカップルが誕生しました。

一方、参加した方々からは、「立派に育つてくれた姿を見せてくれてありがとう。」「僕達は、みんなの大人のお友達です。」など、子ども達へのお礼の言葉がありました。

最後に、園長から「子ども達は、これからもこの久宝寺の地域の中で、友達とつながって成長していきます。あなたが見守つてくれださい。」とのご挨拶があり、あなたが見守つてくれます。

このイベントがこれほど多くの方々の出会いの場となつたことを、とても嬉しく思っています。

これを見つかけまして、一組でも多くのカップルが、『燈路まつり』など、久宝寺のイベントに足を運んで頂けることになれば幸いです。



また、3月15日には、「さよなら」きゅうほうじよ「うちえん」が、福祉委員会の主催で開催されました。園舎の開放や園児達の作品やアルバムが展示され、約400人で賑わいました。

行事のお知らせ

交流の輪を広げましょう。

皆さん、気軽にご参加ください。

△はとぼつぼ久宝寺

0才児から未就学児とお母さんの遊びの場です。

日時：5月18日、6月15日 午前10時～12時

場所：寺内町ふれあい館（まちなみセンター）

△ふれあい食事サービス

ひとり暮らしの高齢者の集いです。

日時：5月21日(火)、6月18日(火)

場所：寺内町ふれあい館（まちなみセンター）

△ほっとステーション

お茶を飲みながら楽しく語り合う交流の場です。

日時：5月19日(日)、6月16日(日)

午前9時30分～11時30分

場所：寺内町ふれあい館（まちなみセンター）

△花みづきの会

満40歳以上の方を対象にした「明るく楽しく暮らしましょ」という会です。

日時：5月8日(水)、6月12日(水)

午後1時30分～3時30分

場所：寺内町ふれあい館（まちなみセンター）

最後の感想では、子ども達全員が、自分の気持ち

